

<報道発表資料>

令和8年9月14日

京都市文化市民局共生社会推進室

柳原銀行記念資料館特別展及び記念シンポジウムの開催

この度、京都市では、京都市人権資料展示施設「柳原銀行記念資料館」において、第38回特別展及び記念シンポジウム「『崇仁教育』と特別支援教育」を開催します。

【背景と目的】

同和教育の源流と言われる「崇仁教育」において、高宮文雄・ヲコト夫妻が追及した障害児教育の実践に焦点を当てます。「一人の児童をも置き去りにしない」という強い指導理念のもと、崇仁小学校における「特別学級」の再興や、障害のある子どもたちの教育、「なづな学園」の開設と地域交流の軌跡を紹介します。差別と貧困の克服を目指すとともに、特別支援教育の先駆的な取り組みを切り拓いた歴史を辿る機会といたします。

【特別展】

- 期間 令和8年10月1日（木）～10月29日（木）午前10時～午後4時30分
休館日：月曜日、火曜日、祝日
※9月26日（土）～30日（水）、10月30日（金）～11月1日（日）は、
展示替えのため休館
- 会場 柳原銀行記念資料館（〒600-8206 京都市下京区下之町6-3）
- 入館料 無料 ※駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。

【記念シンポジウム】

- 日時 令和8年10月17日（土）午後1時30分～午後4時（午後1時受付開始）
- 会場 公益財団法人 世界人権問題研究センター 多目的スペース（〒600-8206 京都市下京区下之町57番地1 京都市立芸術大学内 A棟7階）
- 入場料 無料
- 定員 80名（申込不要、先着順）
- 内容 第1部：基調講演「高宮文雄と障害児教育」

【講師】

玉村 公二彦 氏（京都女子大学発達教育学部教育学科教授）

第2部：パネルディスカッション

【コーディネータ】

玉村 公二彦 氏（京都女子大学発達教育学部教育学科教授）

【パネラー】

南 裕志 氏（なづな学園本部総務部長）

田邊 滋人 氏（東山総合支援学校初代校長・なづな学園理事）

竹口 等 氏（崇仁自治連合会・京都文教大学名誉教授）

<お問合せ先>

京都市文化市民局共生社会推進室人権文化推進担当

電話：075-222-3096